

令和7年度 第4回 印西市公民館運営審議会 会議録

1. 開催日時 令和8年3月18日（水）
午後2時00分～午後3時45分まで
2. 開催場所 印西市立中央公民館 4階 視聴覚室
3. 出席委員 11名
杉田委員、齊藤委員、篠田委員、松山委員、荻原委員、畑中委員、飯沼委員、長尾委員、美馬委員、門脇委員、泉水委員
4. 欠席委員 2名
早川委員、石丸委員
5. 事務局 中嶋生涯学習課長、佐瀬中央公民館副館長兼印旛公民館長、遠藤小林公民館長、富田そうふけ公民館長、木村本埜公民館長、櫻井生涯学習課推進係主査、野村中央公民館主査、海老原中央公民館主査
6. 傍聴人 2名（定員5名）
7. 議事
 - (1) 報告事項
令和7年度公民館事業報告について
 - (2) 審議事項
令和8年度公民館事業計画（案）について
 - (3) その他
 1. 中央駅前地域交流館（コスモスパレット）事業報告、事業計画（案）について
 2. 教育委員会における組織の改編について
 3. 生涯学習に係る計画策定について

8. 会議録

進行	<p>それでは、定刻となりましたので、只今より、令和7年度第4回印西市公民館運営審議会を開会させていただきます。</p> <p>本日の出席委員は11名でございます。</p> <p>印西市立公民館の管理及び運営に関する規則第15条第3項の規定により、過半数に達しておりますので、本会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>本会議は印西市市民参加条例第11条第4項及び同施行規則第11条の規定に基づき、公開となります。</p> <p>また、会議の公開ということで、傍聴席の設置と、会議録作成のため録音させていただきますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。</p> <p>会議録におきましては、要点筆記での作成とさせていただきます。よろしくお願いたします。</p> <p>なお、本日の傍聴者は2名でございます。</p> <p>委員長、入室を許可してよろしいでしょうか。</p>
委員長	入室を許可します
進行	傍聴者の方に申し上げます。傍聴要領を遵守の上、傍聴くださるようお願いいたします。

委員長	<p>それでは、次第に沿って進行させていただきます。</p> <p>次第の2「公民館運営審議会委員長あいさつ」 長尾委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p>(委員長あいさつ)</p>
進行	<p>ありがとうございました。</p> <p>ここで、議事進行を議長にお願いするわけですが、印西市公民館の管理及び運営に関する規則第15条の規定に基づき、議長は長尾委員長をお願いいたします。</p> <p>長尾委員長、よろしくをお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、議事進行を務めさせていただきます。お手元の次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>次第の3「議事録署名委員の指名」ですが、今回は門脇委員を指名させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>次に、次第の4議事ですが、議事に入ります前に、皆様ご存知かと思いますが、この審議会は、社会教育法に基づき置かれたもので、公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画・実施につき、調査・審議するものとするとしておりますので、委員の皆様のご意見を承りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、はじめに報告事項令和7年度公民館事業報告について事務局の説明を求めます。それでは中央公民館からお願いいたします。</p>
中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>まず「令和7年度の公民館事業報告について」ご説明の方をさせていただきます。</p> <p>第2回の市議会で、9月末までの上半期事業の実施状況について報告しておりますので、今回は、10月以降の下半期の事業の実施状況を中心に1月末までのご報告をさせていただきます。はじめに、中央公民館の第3会議室、研修室、学級講座室、調理室、和室は5月、6月に空調機器設置工事のため部屋の中止をしておりました。また、講堂につきましても、7月から9月は空調機器の故障により使用を中止しておりました。なお、それぞれの館が休館等、施設の状況により使用の制限がある場合は、そこで活動している利用者につきましても、他の館においてフォローをしている状況でございます。このような中で、主催事業、団体育成事業、個人学習支援事業、貸館事業の4つを柱に行ってまいりました。</p> <p>それでは主催事業につきましても、ご説明をさせていただきます。令和6年度の第2回の市議会の方でご承認をいただきました令和7年度事業計画をもとに、各館において、こども対象事業や大人対象事業等を実施しております。資料の記載方法についてご説明をさせていただきます。内容や実施時期の見直し等により大幅な変更があった点については、表の右側に記載をしております。また、各講座の定員に対する受講者数と受講率も掲載しております。受講者数はお申し込みいただき、受講決定した方の数としておりますので、当日までに辞退された方や追加決定した方も含まれております。一方、参加を辞退された方や欠席された方を除き、実際に当日参加された方の数としておりますので、受講者数と参加者数に相違はありますので、ご了承ください。また、事業により同じ方に続けて参加いただく連続講座と、その都度、参加者を募集</p>

する各回講座がありまして、各回募集の講座は、受講者数と受講率も回ごとに表示しております。各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは概要のみをご説明させていただきます。それでは、中央公民館から順に各館の主催事業の実施状況についてご説明をさせていただきます。

はじめに、中央公民館でございますが、資料の1ページから8ページとなります。10月以降に実施した事業としましては、こども対象事業1事業、大人対象事業5事業でございます。

まず、こども対象事業2ページの「冬休み書き初め教室」では、学校から出された冬休みの書き初めの課題について、学年別に指導を受けました。参加した児童生徒は真剣に取り組み、生き生きとした書体が見られるなど、技術の向上も多く見られました。日本の伝統文化に親しむ機会の提供ができたと感じております。

次に、大人対象事業3ページ、いきいきカレッジの第5回から第7回までの講座では、千葉西部防災センターの見学、3B体操による健康づくり、そして「ガラスアートの作品を作ろう」では、集中力を要する作業で充実感を味わえる内容となりました。第4回までの座学に対し、体験型が多く、より楽しまれながら学んでいる様子でした。次に4ページ、健康リンパセラピーでは、3回の連続講座で実際にマッサージを学び、効果を体感することで興味を持った受講生も多く、健康づくりへの意識高揚の場を提供することができたと感じております。次に5ページ、利根川講座「自然と歴史」では、4回の講座を実施し、3回目の講座では、北千葉導水路ビジターセンターを見学しました北千葉導水路ビジターセンターでは洪水の軽減、手賀沼の水質浄化、都市用水の導水の3点を目的としていることを学び、自分たちの暮らしとどう関わっているのかを考える機会を提供できたと感じております。次に6ページ彩りのある暮らし講座では、正月飾りに挑戦、わら細工で「縁起物の亀を作ってみよう」に挑戦しました。手先を使うことは、ストレス緩和や脳に良いと言われております。藁を編み込む難易度の高い作業でしたが、細部まで集中し作り上げ、完成した作品には満足されている様子でした。「白いお皿に染め付け体験」では、素焼きの皿に絵柄を転写し、呉須で絵を描く作業が大変でしたが、程よい緊張感を味わいながら作業を進め、それぞれ個性的な作品を作り上げることができました。心と体に良い創作活動を提供することができたと感じております。次に「こんまり流片付けを学ぶ」では、学習編と実践編の2回連続講座として実施しました。「ときめき」をキーワードに整理整頓にアプローチする方法を楽しみながら学ぶことができました。

以上が中央公民館の令和7年度10月から1月までの事業報告でございます。

小林公民館長

続きまして、小林公民館でございますが、資料の9ページから22ページ、こちらが掲載範囲となっております。10月以降に実施した事業としましては、こども対象事業が2事業、大人対象事業が7事業でございます。

12ページをご覧ください。こども対象事業の2事業のうち、「部活見学に行こう!成田高等学校競技カルタ部」は、令和6年度からの継続事業でございます。小学校5年生から中学生の親子が参加しまして、各種、部活動の盛んな成田高等学校を訪問し、この中で競技かるた部という部活の活動見学および体験、そして校舎内の見学をしました。競技かるた部員は、高校生よりむしろ附属中学校の生徒が若干多く、「中学生が落ち着いていて感心した」といったような、参加者には別の刺激もあったようでした。

こども対象事業の2事業のうち、もう1事業は、13ページのクリスマス会で継続事業でございます。こちらは、小林図書館及び小林親子読書会かたつむりさんと当館の共同で実施いたしました。内容は、例年行っております絵本の読み聞かせやパネルシアター、それからサンタクロースのプレゼント配布などに加えまして、令和7年度は当館の開館30年に当たるため、その記念の意味合いもございまして、公民館の講師であります「天使の木」の先生方3名による歌とピアノ演奏、こちらも合わせて行ったものでございます。歌とピアノにつきましては、9ページの総括表、こちらの一番上のこども対象事業の一番上、親子コンサート。これは、回数を2回から1回へ変更しておりますけれども、こちらの当初2回分のうちの1回をクリスマス会の方で行いました。この事業につきましては、参加者も多く、参加者のアンケート結果では満足度も高かったのですが、主催者間の調整不足が課題として残りました。

次に大人対象事業につきましては、上半期から引き続きの小林カレッジ全7講座のうち3講座を実施しました。受講者からは好評を得まして、次回も受講したいというような声をいただいております。続きまして、15ページをご覧ください。15ページの下の方の新規事業になりますが、「美しい世界遺産の話」でございます。こちらNPO法人世界遺産アカデミーから認定講師の方を招いて、「美しい自然遺産」「美しい文化遺産」という全2回の講座を行いました。次に16ページをご覧ください。当館の人気の運動講座のピラティス講座でございますけれども、これまで通りの、主に女性を中心とした姿勢をきれいにピラティス講座、初級編の全3回。それから、骨格との違いから、男性を対象とした講座を新規事業として初めて設けました。こちらが、17ページございます。「ぽっこりお腹解消メンズピラティス」でございまして、こちらも全3回講座として実施しました。男性は、受講率が若干低く、男性への認知度向上が課題と考えております。続きまして18ページに移りまして、継続事業でございますが、季節のフラワーアレンジメントでございます。1回目はハロウィン、2回目はクリスマスキャンドルと、1回ごとの講座を開催しまして、それぞれ季節に合ったテーマの作品づくりを行いました。19ページをご覧ください。小林公民館30周年記念イベントでございます。こちらは、11月の15日、16日に開催しました「小林コミュニティまつり」の中で、当館主催事業の講師3組の出演による3つのプログラムとして記念イベントを実施したものでございます。前回までの事業計画に記載がなかったことから、ここで追加事業として報告いたします。続きまして20ページをご覧ください。こちら新規事業になりますが、初心者のためのスマートフォン講座でございます。ソフトバンクから講師を派遣してもらうとともにアンドロイド端末の貸与を受け、主に70歳以上を中心とした参加者に対し、基本操作や詐欺対策、2次元コードの読み取り練習などの実践的な内容を実施いたしました。21ページをご覧ください。1年間をとおして実施しております継続事業「小林アンプラグドミニミニコンサート」は、10月以降1月末までに5回開催いたしました。毎月第3水曜日に実施していることもあり、地域の方々にも徐々に定着してきております。なお、2月以降につきましては、大人対象事業の「小林アンプラグドミニミニコンサート」。こちらは、3回の開催を予定しております。

以上が小林公民館の令和何年度10月から1月までの事業報告でございます。

そうふけ公民

続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の23ページから31ページをご

館長	<p>ご覧ください。10月以降に実施した事業といたしましては、子ども対象事業3事業、4講座、大人対象事業3事業を実施いたしました。このうち主なものについて説明いたします。</p> <p>26ページの子ども対象事業の「イラスト講座」は夏休み期間の8月にも実施しており、人気の講座です。12月25日のイラスト講座のうち、「ペン入れコース」では、25名の定員に対して58名の申し込みがありました。講師と協議し、会場も広い部屋に変更したうえで、保護者の参観も受け入れ、定員30名に変更し実施いたしました。</p> <p>12月21日の「ふれあい大会」については、3人一組で行うモルックで、小学生とその保護者を対象に実施いたしました。社会福祉協議会の方が、それぞれのチームに加わってルールの説明があり、みんなで楽しみながら親子のふれあいという目的も達成することができ、笑顔があふれた講座となりました。</p> <p>続きまして29ページをご覧ください。10月29日に実施した、新規の大人対象事業の「体幹を鍛えよう！」は、公民館事業の「知・徳・体」の「体」の分野での事業を計画し、アンケートからも教え方が丁寧で、健康に関するためになる話もあり、またやってほしいと高評価をいただきましたので、令和8年度も継続事業として実施することといたしました。12月12日の「こどもが喜ぶおかずケーキ」では、ケーキサレというおかずケーキを作りました。彩り豊かな出来上がりで、手軽にできるクリスマス料理として好評でした。会食は和やかな雰囲気の中で講師から食についての話も伺うことができました。事業の内容から小学生の保護者など若い世代をターゲットとしてスクリレも配信しましたが、スクリレからの申し込みは1名のみで、あとは広報いんざいを見ての申し込みであったことから、平日の昼間、料理教室に参加できる対象者は、中高年の主婦層であることが確認できました。また、料理講座は、材料準備の観点からキャンセルへの対応が課題となりました。</p> <p>そうふけ公民館の受講者決定方法は、抽選を基本としております。この場合、抽選から漏れた方についても名簿を順に作成することができ、キャンセルが出た場合に迅速に次の方を案内することができることから、抽選方式が有効であると確認できました。特にこども対象事業については、スクリレを使うことで、直接千葉電子申請サービスへ誘導できる強みを活かし、周知や受講決定等の事務もスムーズに行うことができたものと実感しております。以上が、そうふけ公民館の令和7年度10月から1月までの事業報告でございます。</p>
中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>続きまして、印旛公民館となります。資料の32ページから41ページとなります。10月以降に実施した事業としましては、こども対象事業が3事業、大人対象事業5事業でございます。こども対象事業では、34ページの「昔々から始まるおはなしの会」35ページの「書初教室」、36ページの「親子で学ぶお金の基本講座」、大人対象事業では、36ページの「みんなのいけばな教室」の第2回、38ページの「はじめてのyoga」の第2回から第4回まで、39ページの「東国三社詣」、40ページの「おとなの工芸教室」「竹あかり教室」でございます。</p> <p>まず、こども対象事業の「昔々から始まるおはなしの会」では、印西市において古くから伝わる民話の素話を通して、地域がたどってきた歴史を知るとともに、地元への思いを育むもので、4月に実施したものでございます。「書き初め教室」は、日本の伝統文化である書道を通して、自分の手で書くことの重要性を学ぶもので、12月に実</p>

施したものでございます。「親子で学ぶお金の基本講座」では、お金のトラブルに巻き込まれないための基本を学ぶもので、1月に実施したものでございます。

次に、大人対象事業として、「みんなの生け花教室」は身近な生け花を活けることを通して、礼儀や作法の向上を図るとともに、四季に思いを馳せて、心に癒しを感じるように理解を深めるもので、12月に第2回目を実施したものでございます。「初めてのyoga」は、ヨガの基本を学びながら、メンタルバランスの重要性について学ぶもので、9月30日から10月28日まで、計4回を実施したものでございます。「東国三社詣」では、鹿島神宮、香取神宮、息栖神社を巡拝しながら、歴史について学ぶもので、11月に実施したものでございます。「大人の工芸教室」は、竹ひごを編み込んで、竹かごを作るもので、11月に実施したものでございます。「竹あかり教室」は、竹林の整備で伐採した竹を有効活用するという一方で、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開け、内部にLEDライトを入れて竹灯籠を作るもので、12月に実施したものでございます。以上が印旛公民館の令和7年度10月から1月までの事業報告でございます。

本埜公民館長

続きまして、本埜公民館でございます。資料の42ページから47ページをご覧ください。10月以降に実施した事業としましては、こども対象事業3事業、大人対象事業が1事業でございます。当初計画で実施予定であった大人事業「楽しく学ぶ認知症予防講座」については、内容再検討のため中止しましたが、ニーズに合った講座を実施していきたいと考えています。

まず、こども対象事業、43ページ「わくわくスポーツ教室」でございますが、小学生を対象としてコーディネーショントレーニングを実施し、適応力や柔軟な考え方の育成につなげるものです。コースの第3回を10月11日、第4回を11月22日にそれぞれ開催しました。順天堂大学の学生を講師に招き、ボール運動のほか、じゃんけんやダンスなど、遊びの要素を取り入れた内容に、こどもたちも声を上げて楽しんでいました。普段あまりすることのないゲームを通じて、体を動かす楽しさを学びました。続いて44ページ「ふるさと再発見」でございますが、本埜地域に残されている豊かな自然環境を、こどもから大人まで多くの市民に紹介していくもので、全3回実施したものです。7月5日のホテルの観察会、7月12日の蝶とトンボの観察会に続き、11月8日に「秋の自然観察会」を開催いたしました。参加者は講師の説明を聞きながら、落ち葉や植物、昆虫を熱心に観察していました。次に45ページ「書き初め広場」でございますが、書道を通じて正しい姿勢や心の落ち着きなどを自ら体験して学ぶもので、12月26日に開催いたしました。学年ごとに異なる課題に対し、講師が一人一人に適切な指導を行っていただきました。後半には受講者の集中度も高まっていき、作品も徐々に上達していくのが見て取れました。

46ページ、大人対象事業「わら細工講座」でございますが、わら細工により伝統的風習の意味や習わしなどに触れ、ものづくりの喜びを感じてもらうもので、1月17日に開催しました。講師の丁寧な指導により、わら細工を作成していくうちに、自然と意見交換が交わされ、楽しみながらものづくりを学ぶ良い機会となりました。大人対象事業に関しては、周知方法について課題が残ったため、今後、様々な方法で参加者を集めていきたいと考えております。

以上が本埜公民館の令和7年10月から1月までの事業報告でございます。

中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>各館からの報告は以上となりますが、次に、48ページをご覧ください。</p> <p>「7.主催事業月別参加者数」でございますが、各館の主催事業への参加者数を月別でまとめたものでございます。記載の方法でございますが、館の名称の横の数字が令和7年度の実績となっており、その下が令和6年度、そして令和6年度との比較となっております。右下が総計の記載で、全体として増えている状況でございます。続きまして、49ページをご覧ください。「団体育成事業」につきまして、「展示ギャラリーの実施状況」については記載のとおりです。次に「公民館まつりの実施状況」でございますが、公民館まつりは各連合組織が主体となっており、開催の有無につきましても、各連合組織により考え方に相違がございます。開催状況ですが、10月以降の実施状況といたしましては、小林公民館で、小林コミュニティまつりを、11/15（土）、16（日）の2日間開催し、来場者数は923人。そうふけ公民館で、ふれあい文化館まつりを、11/8（土）～9（日）の2日間開催し、来場者数は1,032人。</p> <p>印旛公民館で、いんば公民館まつりを、11/9（日）に開催し、来場者数は225人。</p> <p>本埜公民館で、本埜公民館サークル発表会を、12/7（日）に開催し、来場者数は350人で行いました。令和7年度各公民館等利用サークル連合組織状況は、中央公民館が25団体、小林公民館が17団体、そうふけ公民館が23団体、印旛公民館が13団体、本埜公民館が10団体で、50ページから54ページに、各館の加盟団体の活動の詳細を掲載しております。</p> <p>続きまして、55ページをご覧ください。「個人学習支援事業」でございますが、各館の個人学習室の利用者数でございます。10月以降も、各公民館で一定数の利用がある状況でございます。</p> <p>続きまして、56ページをご覧ください。「貸館事業」でございますが、各館の主催事業参加者数及び個人学習室利用者を含めた全利用者数でございます。そうふけ公民館は、子育て関係及び高齢者関係の施設を含む関係から、他の館と比較すると多い数字となっております。全体といたしまして、令和7年度は、利用者数が微増となっております。57ページは、貸部屋の利用率を掲載しております。利用率は全体として、減っている状況でございます。</p> <p>以上が、令和7年度の公民館事業報告でございます。</p>
議長	説明が終わりました。何かご質問等はございますか。
委員	<p>今、各公民館から特徴的な取り組みを聞かせてもらいました。私は、去年からこの会議に参加しておりますが、公民館でいろいろな事業をやっていることを初めて知りました。私は毎週、公民館で卓球サークルをやっておりますが、印旛公民館のいろいろな取り組みも全くわかっておりませんでした。せっかくこれだけいろいろな取り組みを行っているので、広く皆さんに知っていただき、幅広く参加していただけるような方法をもっと考えていただければというような話を以前しました。1階のホールに令和7年度の公民館事業の実施状況でカヌー教室など、いろいろな写真が貼ってありました。それと合わせて、各サークルの絵画や竹細工なども展示しており、公民館としていろいろやっていることを公民館に来館される皆さんに知っていただくことは改めて必要だと感じた次第です。</p>

<p>議長</p>	<p>他にはご意見やご質問等がございますか</p> <p>それでは質疑等がないようですので、報告事項「令和7年度公民館事業報告について」は報告のとおり承認といたします。</p> <p>続きまして、「審議事項令和8年度公民館事業計画案について」事務局の説明を求めます。</p>
<p>中央公民館副館長兼印旛公民館長</p>	<p>「令和8年度公民館事業計画（案）について」ご説明させていただきます。</p> <p>資料をご覧ください。令和8年度も、引き続き、「主催事業」「団体育成事業」「個人学習支援事業」「貸館事業」の4つを柱に行ってまいります。はじめに、全体的なことに関しまして、ご説明いたします。</p> <p>12月第3回審議会で承認を得ました、「個人学習支援事業」の夜間開館における利用時間延長を4月1日から各公民館で実施の予定として準備を進めております。</p> <p>また、公民館の利用制限緩和についても令和8年度より本格的に検討を開始する予定としております。検討状況につきましては、審議会場で報告してまいりますので、その際は、ご意見をいただければ幸いです。次に資料に記載はございませんが、印旛公民館の移転複合化のための工事が順調に行われておりますので、今後の予定としては、令和9年2月頃に現在の施設を閉館し、移転準備を進め、令和9年4月より新施設での開館を予定しております。移転先は印旛支所、いんば児童館、印旛図書館、健康づくりセンターとの複合施設である、「ふれあいセンターいんば」となります。</p> <p>なお、中央公民館の5階講堂は令和8年度も7月～9月の間は空調機の故障により使用中止となる見込みです。続きまして各公民館の主催事業についてですが、令和8年度は、「生活」と「自然」を共通のテーマとして事業を計画しております。「生活」では、生き生きとした生活が送れるよう、そのきっかけとなる事業になればと、同テーマにて企画しております。また、「自然」では、各公民館の地域性を生かし、季節ごとに変わる自然の姿を楽しみ、自然とのふれあいを通じて、環境への関心を高めることを目的としています。各事業の詳細につきましては、資料をご覧ください、こちらからは、概要のみをご説明させていただきます。それでは、中央公民館から順にご説明いたします。</p> <p>はじめに、中央公民館ですが、資料1ページから5ページをご覧ください。</p> <p>当初計画では、「子ども対象事業」を5事業、「大人対象事業」を6事業、「共催事業」を1事業の全12事業、25講座を計画しております。「子ども対象事業」では、新規事業で「印西の環境を学ぼう」「100年後の気候について」「科学遊び」を企画しております。「印西の環境を学ぼう」では、体験を交えて印西市の環境について学びます。「100年後の気候について」では、気候変動の現状とその対策について考えます。「こども工作教室」では実際にパラシュートで使用されているパラコードを使い、かわいいペットボトルホルダーを作ります。「科学遊び」では、楽しみながら実験などを行い、科学に興味を持ってもらえるような教室を開催する予定です。</p> <p>次に「大人対象事業」では、「彩りのある暮らし講座」にて新規事業『パラコードでカップホルダーづくり』ではパラコードを使用し、特殊な編み方でカップホルダー作りをします。『水引きしめ飾りに挑戦』では水引と正月飾りのしめ縄をアレンジしてオリジナルの作品づくりに挑戦します。</p>

「健康増進と代謝アップ講座」では、年齢にあった健康と代謝アップの秘訣を学びます。また、「いきいきカレッジ」「利根川講座 - 自然と歴史 -」「彩りのある暮らし講座」の中で、13 講座が新規の内容となっております。

継続事業の「いきいきカレッジ」は全7回のシリーズで、また、中央公民館の地域の特色ある事業として「利根川講座-自然と歴史-」は全4回のシリーズで、引き続き興味深く楽しく学んでいただけるよう、新規講座を盛り込んでおります。

最後に「共催事業」では、新規事業で「印西の環境を学ぼう②」を企画しております。「印西の環境を学ぼう②」では、手賀沼流域の自然環境や・保全活動について学びます。

以上が、中央公民館の令和8年度の事業計画（案）でございます。

小林公民館長

続きまして、小林公民館は、資料の6ページから11ページをご覧ください。

当初事業計画では、こども対象事業9事業、大人対象事業7事業の全16事業を計画しております。

こども対象事業は、新規事業として「2. 夏休みこども世界遺産講座」、「5. 夏休みこども木工クラブ」、「7. ドローン体験」の3事業を予定しております。「2. 夏休みこども世界遺産講座」は、NPO法人世界遺産アカデミーの認定講師を招き、世界の自然遺産及び文化遺産を楽しく学んでもらおうと企画するもの。「5. 夏休みこども木工クラブ」は、工作を通じて創造力の向上を目指すもの。「7. ドローン体験」は最新のテクノロジーに触れ、科学技術への関心を高める狙いがございます。令和7年度も好評であった「1. 天使の木親子コンサート」、科学体験講座「3. すごくよく飛ぶ紙ひこうきを作ろう」、「4. 夏休み科学実験講座（内容未定）」、職業体験講座である「6. 薬剤師にレッツトライ!」、高校生活に期待感を持つことを目的とした「8. 部活見学へ行こう! 成田高等学校」、小林図書館と共同で実施する「9. クリスマス会」も、引き続き計画しております。

続きまして、大人対象事業は、新規事業として「香道 ～香りの世界～」を予定しております。この事業は、令和7年度「1. 小林カレッジ」の中で香道の師範を招いて開催し好評を得た体験講座で、令和8年度は単独事業として企画しております。

また、「1. 小林カレッジ」、「2. メンズピラティス講座」、「3. 姿勢をきれいに! ピラティス講座」、「4. 免疫力アップ! リンパセラピー講座」、「6. 季節のフラワーアレンジメント」、「7. 小林アンプラグドミニミニコンサート」の6事業につきましては、引き続き実施することを計画しております。まず、「1. 小林カレッジ」は、5月から12月までの7回、テーマを変えて講座を行ってまいります。2. メンズピラティス講座」、「3. 姿勢をきれいに! ピラティス講座」、「4. 免疫力アップ! リンパセラピー講座」は、非常に人気のある事業のため、開催回数や内容を工夫して実施する予定でございます。「6. 季節のフラワーアレンジメント」はアートフラワーと生花を用いて、2講座開催する予定としております。「7. 小林アンプラグドミニミニコンサート」は、毎月第3水曜日の開催を中心として、季節ごとの演奏4回を追加した、合計16回の開催を目指しております。参加者からは「小林地区に音楽の文化を根付かせたい」などの声があることから、地域が明るく楽しめるコンサートを開催したいと考えております。

以上が、小林公民館の令和8年度の事業計画（案）でございます。

<p>そうふけ公民館長</p>	<p>続きまして、そうふけ公民館でございますが、資料の 12 ページから 16 ページにかけてご覧ください。そうふけ公民館は、「そうふけ図書館」「そうふけ児童館」「そうふけ老人福祉センター」の 4 つの複合施設である「ふれあい文化館」の一部となっていることから、複合館の強みを活かし、図書館や児童館と連携し事業を実施したいと考えております。講座の募集方法につきましては引き続き、ちば電子申請サービス、電話、窓口を併用し募集してまいります。休日や夜間でもパソコンや、スマートフォンからも利用できる「ちば電子申請サービス」をさらに推奨していきたいと考えております。講座開始時間についても、当館の駐車台数に限りがありますので、開始時間等は、比較的混雑の少ない時間帯を考慮し開催したいと考えております。令和 8 年度は「こども対象事業」として 9 事業 17 講座、「大人対象事業」として 6 事業 7 講座を計画しております。</p> <p>「こども対象事業」では、移動プラネタリウムによる星空見学「プラネタリウムで星をみよう」「北総鉄道見学」「イラスト講座」「スポーツキッズ」はそうふけ公民館の目玉事業となっております。人気の講座であることから、8 年度も継続事業といたしました。新規のこども対象事業「将棋をはじめてみよう」は、令和 7 年度に教育部文化振興課で文化庁伝統文化親子教室事業「印西将棋子ども教室」を実施し好評であったと聞き、参加された方の興味の持続と新たに挑戦する機会を提供できるよう計画いたしました。将棋を通じて考える力、集中力、判断力を育てるだけでなく、そうふけ老人福祉センターで活動されている将棋団体へ橋渡しし、世代間交流の場として繋いでいくことも併せて目的としております。</p> <p>「大人対象事業」の新規講座 3 事業のうち「コミュニケーション講座～テレビ番組の裏話を交えて～」では、マスメディアの具体的な話を伺いながら日常生活のコミュニケーションの大切さを学ぶ講座を企画いたしました。令和 7 年度にこども対象事業として、テレビ朝日様の協力を得て「テレビ局の仕事のをぞいてみよう」を実施したところ定員の約 1.5 倍の申し込みがあり、非常に好評であったことから大人対象事業でも計画してみました。また、4 月から個人学習支援事業の拡充を図ることから、土曜日の夜間開館に合わせ、より現役世代の方々に公民館に関心をもっていただく機会として、「大人のおはなし会」「ミニコンサート」事業を計画いたしました。</p> <p>以上が、そうふけ公民館の令和 8 年度の事業計画（案）でございます。</p>
<p>印旛公民館長</p>	<p>続きまして、印旛公民館ですが、資料の 17 ページから 21 ページをご覧ください。当初計画では、「こども対象事業」を 7 事業、「大人対象事業」を 7 事業の全 14 事業、22 講座を計画しております。新規として「こども対象事業」2 事業を新たに計画しました。</p> <p>「こども対象事業」でございますが、「親子カヌー教室」は、親子で協力してカヌーの操縦に挑むことで、絆を深めながら自然と触れ合う喜びを分かち合うものでございます。「夏休み親子で巡る社会科見学」は、親子で地域の産業や歴史に触れ、社会の仕組みに理解を深める機会を提供し、夏休みの思い出を共有する場を作るものでございます。「夏休み工芸教室」、「夏休み科学教室」、「夏休み昔遊び工房 ～竹とんぼ・竹馬・竹ぽっくりを作ろう～」は、それぞれ元となる材料から一つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうものでございます。「書初教室」は、日本の伝統文化である書道を通し</p>

て、自分の手で書くことの重要性を学ぶものでございます。「昔々から始まるおはなしの会」は、印西市において古くから伝わる民話の「素話」を通して、地域の歴史を知るとともに地元への思いを育むことを目的としております。

次に「大人対象事業」でございますが、「みんなのいけばな教室」は、生け花を通して礼儀や作法の向上を図るもので、春に第1回目を、冬に第2回目を計画しております。「癒しのアロマ」は、草花の香りを通して心と体の内面を安定させることの大切さを学ぶものです。「スワッグ作り体験」は、ヨーロッパでは魔除けの意味もあるスワッグ（壁飾り）を自分の手で創作を行うことで季節の移ろいやぬくもりを再確認し、作り上げる喜びを知ることの大切さを学ぶものです。「はじめての yoga」は、ヨガの基本を学びながら、メンタルバランスの重要性を学ぶもので、秋に連続4回のコースで計画しております。「東国三社詣」は、古代ロマンを感じる関東有数のパワースポット、鹿島神宮、香取神宮、息栖神社を巡拝しながら歴史に触れ、学ぶ機会とすることを目的としております。「おとなの工芸教室」は、竹ひごを編み込んで竹かごを作り、元となる材料から1つの工作物を作り上げ、その喜びを味わうものです。

「竹あかり教室」は、内側の節を抜いた1本の竹の表面に穴を開けて、内部に LED ライトを入れて「竹とうろう」を作るものです。

以上が、印旛公民館の令和8年度の事業計画（案）でございます。

本埜公民館長

続きまして、本埜公民館でございますが、資料の22ページから24ページをご覧ください。当初事業計画ですが、「こども対象事業」を7事業、「大人対象事業」を2事業計画しております。

はじめに、「こども対象事業」でございます。新規事業として「プラネタリウムで星の観察」を実施予定です。広さを有する本埜公民館の多目的ホールで大型ドームを使ったプラネタリウム観察するものです。以下継続事業として「子ども和太鼓教室」は、小学校低学年と中高学年の2コースで行い、日本の伝統文化である和太鼓を体験・習得する機会を提供いたします。

次に、「子ども生け花教室」は、和太鼓と同様に日本の伝統文化に触れ、2回の開催を通じて表現力を養うことを目的に実施いたします。

次に、「わくわくスポーツ教室」は、順天堂大学の学生さんが講師役となり、子どもたちと遊びの要素を取り入れたコーディネーショントレーニング運動を通じて触れ合い、体の基本的な動かし方を自然に学んで、適用力や柔軟な思考を身に着ける機会を提供いたします。次に、「ふるさと再発見」は、「ホタル観察会」、「蝶とトンボの観察会」、「秋の自然観察会」の3講座を実施いたします。本埜地区に残る里山の草木や昆虫等をつぶさに観察し、身近な自然環境への関心や理解を深める機会を提供いたします。次に、「書初めひろば」は、書の伝統と文化に対する理解を深め、「書く」ことの大切さを考え、また、書道を通じた集中力の向上や、心の落ち着きを自ら体験する機会を提供いたします。

最後に、「大人対象事業」でございます。「わら細工講座」は、わら細工により伝統的風習や慣わし等に触れ、「物づくり」の喜びを感じる機会を提供いたします。次に、「楽しく学ぶ！認知症予防講座」につきましては、事業報告でもふれたとおり、内容を再設計し、よりニーズにあった魅力ある講座として開催予定です。

以上が、本埜公民館の令和8年度事業計画（案）でございます。

中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>次に、25 ページの「事業数比較」でございますが、本日差し替えて配付しました資料が正しいものとなりますので、その資料をご覧ください。こちらの表は事業計画時点での数字をまとめたもので、事業数ベースでの比較となっておりますが、カッコ内は講座数も記載しております。各事業におきましては、電話や窓口での先着順だけでなく、インターネット等でも応募できるよう工夫したり、周知方法につきましても、子ども対象事業は、引き続き、指導課を通して学校に依頼し、スクリレを活用するなど、利便性の向上に努めてまいります。</p> <p>次に、26 ページをご覧ください。「団体育成事業」につきましては、各館で、引き続き、利用サークルの活動を支援するほか、新規サークルの結成に結び付くよう支援してまいります。また、利用サークル連絡協議会のまつりが実施できるよう支援してまいります。</p> <p>「個人学習支援事業」につきましては、冒頭でもご説明しましたが、各館で引き続き、個人学習の場の提供を行ってまいります。</p> <p>「貸館事業」につきましては、学習拠点及び交流拠点として活動しやすい場であるように、引き続き施設の管理・運営に努めてまいります。</p> <p>以上が、令和8年度公民館事業計画（案）でございます。</p> <p>ご審議のほどを、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは説明が終わりました。何か質問やご意見などはございますか。</p>
委員	<p>各公民館で多種多様な講座があることは非常によくわかりました。公民館ごとに特色はありますが、参加者は、その地区の人が多いのでしょうか。それとも全市に分散しているのでしょうか。その傾向を教えてください。</p>
中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>公民館の主催事業につきましては、地区で分けることはなく、市民の方であれば参加可能となります。参加者につきましては、市内全域から各公民館の主催事業に参加いただいております。例えば中央公民館でも、ニュータウンから参加される方もいらっしゃいます。募集は広報やホームページを使い市内全域に募集をかけておりますので、その地区の人でないと参加できないということはありません。</p>
委員	<p>各公民館で特色のある催しを開催していますが、先程、全市を対象に募集していると伺いました。例えばニュータウンに住んでいて、遠くの公民館の案内が出てもなかなか行けない。遠すぎて行けないとか、時間がなくて予定が組めないこともあるかと思えます。この時点である程度、年度の予定が決まっているのであれば、ジャンルごとに縦割りをして、広報することはできないでしょうか。私は歴史が好きで歴史講座に行きたいと思った時、どこの公民館でいつ頃やるのか。そのような検索ができると予定が立てやすい。全市民を対象にするのであれば、そのような方向も良いかと思う。</p>
中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>ジャンル別の広報はできると思いますので、その方法について検討し、令和8年度の早い段階で周知できればと思います。事業に、より多くの方に参加いただきたいと常々思っております。</p>

議長	<p>他にご意見ご質問等はございますか。</p>
委員	<p>夜間の利用拡大について、予約制かと思いますが、何時までに申し出れば良いのかお伺いします。</p>
中央公民館副館長兼印旛公民館長	<p>夜間につきましても、予約の申し込み方法は昼間と同じ扱いになります。2ヶ月前に抽選から始まり、抽選が終わってから一般の受付が9日から始まります。その際に夜間の使用したい時間帯を確認して、事前に予約を入れていただくことで使用可能となります。夜間の開館につきましては、各館により曜日は異なりますが、現在も週に2日、夜9時まで開館しております。</p> <p>なお、前回の審議会で夜間の利用拡大として話しをしたのは、個人学習室となります。夜間の開館時間に合わせて使える使用時間を拡大します。個人学習室は、印西市民であればどなたでも自由に使用できますので、事前の予約等も不要です。ただし、部屋の定員の関係で満席となった場合は、お断りすることもございます。</p>
議長	<p>他にご質問やご意見などはございますか。</p> <p>それでは私から。そうふけ公民館の「大人のおはなし会」「ミニコンサート」で土曜日の夜間事業がありますが、これは初めてで今まではなかったと思います。夜が長くなる6月と8月の開催ということで、報告が楽しみです。また、印旛公民館で個人的に「スワッグ作り体験」と「東国三社詣」に参加しました。事前に下見や下調べをしてくださったことでよくわかりました。「東国三社詣」では、バス1台で行ったのですが、バスの車内では参加者同士で自己紹介をしました。印旛公民館の主催でしたが、印旛地区の方より印西牧の原や千葉ニュータウンの方が多く印象でした。先程も話があったように、私は委員をやっていることから、年間事業の計画を知っているので、何月にどのような事業があるかを自分でスケジュール帳にメモをして、広報で確認することができます。市民の方も事前にわかっていたら、時期が近づいた時に広報を確認すると思うので、事前に一年間、予定でもよいと思いますので、年度の初めに広報等へ掲載すると、市民の方も予定が立てやすいと思いました。楽しい企画で、地域の方を身近に感じることができるので、皆さんも是非、参加してみるのもよいかと思えます。</p> <p>質疑や意見等が無いようですので、「令和8年度公民館事業計画(案)について」は、承認ということでよろしいでしょうか。それでは、(2)審議事項「令和8年度公民館事業計画(案)について」は、承認といたします。</p> <p>以上を持ちまして、本日予定しておりました議事は全て終了しましたので、議長の任を解かせていただきます。スムーズな議事進行にご協力をいただきまして、ありがとうございました。</p>
進行	<p>長尾委員長におかれましては、議事進行を賜りましてありがとうございました。</p> <p>それでは、次第5「その他」でございますが、(1)「中央駅前地域交流館(コスモスパレット)事業報告、事業計画(案)について」コスモスパレット指定管理者より説明がございます。</p>

コスモスパレット指定管理

(1)「中央駅前地域交流館（コスモスパレット）事業報告、事業計画（案）について」をご説明させていただきます。中央駅前地域交流館は、市で愛称を公募しまして、コスモスパレットという名称になりました。コスモスパレットは本年度が開館初年度であり、施設の利用向上・促進を目的として、こども向け事業から全世代を対象とした生涯学習事業、文化芸術事業まで幅広い事業を実施しました。夏祭りやマルシェ、各種コンサート、また、工作教室など多様なプログラムを通じて多くの市民にご来館いただき、施設の存在を広く周知する機会となりました。また、芸術ホールは、300名の客席数となっており、そちらを活用した講演や発表会、ピアノ解放デーなどの開催により、文化芸術活動の場として一定の成果がありました。こちらの資料で、主だった講座についてご説明させていただきます。まず、こども対象講座は2講座となります。こどもを含めた全世代の講座を14講座開催しました。工作教室では、初年度ということもあり、対象年齢や参加人数を試行錯誤しながら開催しました。ハロウィンやスノードーム制作は人気がありましたが、七夕工作や鬼の起き上がりこぼし制作は、参加者の募集に苦慮しました。次年度は周知の方法を検討したいと考えております。また、「コスモスパレットの夏祭り」につきましては、弊社の自主事業として初めて実施した事業となります。コスモスパレットのパレットⅡの芸術ホールを活用して、様々な音楽団体等の発表を行いました。隣に千葉県立北総花の丘公園がございますので、そちらをお借りして、一体的に利用しました。団体の発表に加え、キッチンカーの出店やワークショップなども同時に開催し、天候に恵まれたこともあり、約4,000人の方にご来場いただき、コスモスパレットの周知ができたものと考えております。生涯学習事業としまして、「青空ヨガ」「ストレッチ教室」を開催しました。印西市では、市民の健康増進に関する講座の人気が高いと感じたことから、今年度は各事業、年1回の開催でしたが、次年度は回数を増やして開催したいと考えております。また、イベントとしましては、芸術ホールで「カラオケ大会」を開催しました。コスモスパレットはカラオケが無料で利用できる「憩いの家」という場所があり、利用者も多いことから、人気のイベントとなりました。予選大会を2回開催した後に、決勝大会を1回開催しました。カラオケ大会は歌の上手い下手ではなく、地域のカラオケ大会として、小さいお子様からご高齢者様まで幅広い年齢層の参加があり、大変、盛り上がりがありました。実際に参加した方からも好評をいただいております。また、プロの歌手をお呼びして講評もいただきました。こちらの方も参加者には好評で、次年度も依頼しております。その他にも「Cosmospalette Marche」を実施しました。こちらは、夏祭りとは違い、集客に苦慮しました。マルシェだけではなく、芸術ホールの前のホワイエで40名の方をコンサートにご招待して、無料でお聴きいただき、そのままマルシェに参加していただくといった形をとりました。「映画上映会」も近くに映画館があることから、参加者人数は少数でした。芸術、生涯学習事業として、次年度は内容や世代を考慮し、計画したいと考えております。「ピアノ開放デー」は、コスモスパレットのパレットⅡの芸術ホールにフルコンサートピアノを設置していることから、まずは、市民の方に周知するために、部屋を借りるのではなく、手軽にピアノを利用していただき、その後の芸術ホールの利用につなげるといった趣旨で計画しました。また、コスモスパレットのパレットⅡでは、図書の貸し出し窓口があり、窓口やネットで予約した本を借りることができます。窓口は夜の9時までやっております。

すので、お仕事帰りに返すこともできます。図書の貸し出し窓口をもっと知っていただくために、「全国巡回絵本原画展」を開催しました。岡田千晶氏の絵本原画を展示し、見に来られた方に、その都度、図書の貸し出し窓口があることを周知しました。

「音楽サークル発表会」「ダンスサークル発表会」では芸術ホールで日頃の練習の成果を様々な団体の皆様に発表していただく場として計画しました。他にも、文化芸術事業として、プロの芸能に触れる機会を設けた「喜楽座」公演を開催しました。普段はNHK ホール等の大きなホールで公演している団体となりますが、三味線や和太鼓を奏で、いろいろなエンターテインメントを行う団体で、満席の予約がありましたが、あいにく雪の日の開催となり、250名程度の参加となりました。市民の方に文化芸術の提供ができたものと考えております。初年度は、広報や開催時期、対象者の設定など課題が見られた事業も多くあり、試行錯誤を重ねながらの運営となりました。

次に、次年度の令和8年度の事業計画書をご説明させていただきます。初年度の事業実績、課題を踏まえて計画しております。令和8年度は、こども向けが3講座、こどもを含めた全世代向けが15講座、うち、新規事業は8事業を計画しております。今回、初年度実施では少なかった学習向けの講座を増やしております。生涯学習事業において、市民の学び、交流の機会をさらに広げるため、講座数を拡充するとともに、新たな体験型プログラムを導入しました。食やクラフト、自然・防災など、生活に身近なテーマを取り入れた講座を開催する予定です。今後、幅広い世代が参加しやすい学びの機会を提供することで、市民の生涯学習の推進に寄与していく予定です。また、先ほどの事業報告では説明できませんでしたが、利用者の利便性を高めるために、コスモスパレットの中では自主事業としてカフェを運営しております。印旛福祉会のオソロククラブ様が運営しており、ピザ等が美味しく、昼前には列ができるぐらいの人気があります。また、令和8年度から敷地内に道路と立体駐車場が完成します。また、民間のクリニックも完成しますので、利便性が上がることで、利用者数も増えると考えております。カフェの運営がない日曜日はキッチンカーを呼んで、利便性を高めていければと考えております。今年度も開催しました、夏祭りやマルシェ、クリスマスマーケットは来年度も開催する予定です。夏には1周年を記念して「スカイランタンフェス」を開催したいと考えております。北総花の丘公園の一部をお借りして、芸術ホールの公園に面した部分の窓ガラスは全開放することから、芸術ホールと公園が一体的に利用することができます。公園の方でキッチンカーの出店やワークショップを行い、スカイランタンフェスを開催したいと思います。印西市の30周年、コスモスパレットの1周年を記念してイベントを開催し、ランタンにそれぞれの願い、思いを書いていただき、ランタンは安全のため紐付きではありますが、空に飛ばして綺麗な形ができればと考えております。また、初年度は、講座数が少なかったことから、「印西自然講座」「塩麴づくり講座」、「ハワイアンリボン講座」「防災講座」「SDGs講座」「リメイク講座」といった講座を新規で増やし、生涯学習事業に貢献したいと思っております。また、令和8年度は、コスモスパレットの魅力を印西市内に限らず市外も含め周知を行い、より多くの方に親しまれる施設を目指し、地域の文化活動、交流の活性化に寄与して、市民の皆様の継続的な利用促進につなげていく所存でございます。

進行

説明が終わりました。何かご不明点やご質問はございますか。

委員	<p>説明にありましたカフェは、パレットⅡに入ってすぐの所にある、ピザやおにぎりを販売している場所でしょうか。</p>
コスモスパレット指定管理	<p>弊社の事業としてオソロクラブ様をお願いして、そちらの場所で販売をしております。パレットⅡのエントランスロビーやホワイエー、また、外にベンチがありますので、そちらで食べていただくという形でやっております。</p>
委員	<p>あの場所で購入して、食事をする場所まで距離があることから、皆さん不便に感じている人が多いかと思います。解消できるような方法はありますか。</p>
コスモスパレット指定管理	<p>4月からは晴れていれば外の手前の方に、ベンチがあることから、そちらで食べることも可能です。また、最近はエントランスホールも人気がありまして、例えば6人席を1~2人で座ってしまうこともあるので、新たに1~2人席を設けて、食べられる場所を増やしたいと考えております。コスモスパレットには個人学習室もあり個人学習室で静かに勉強する方もおりますが、エントランスホールで喋りながら勉強する方も増えており、人気の場所となっております。</p>
委員	<p>エントランスホールまで距離があることから、お茶やコーヒーを持って行くところばす危険性があることから気になり、質問をしました。</p> <p>昨年は報告書や計画書がありませんでしたが、作成くださりありがとうございます。今回、資料は当日に受け取りましたが、可能であれば、他の資料と一緒に送付くだされば、事前に読めますので、お願いしたいと思います。</p> <p>私は読書会のサークルに入っておりますが、コスモスパレットでは本の貸し出しをしているとのことで、これは、図書館の本の貸出、返却業務の窓口になるのでしょうか。</p>
コスモスパレット指定管理	<p>そのような認識で間違いございません。基本的には予約した本が、印西市内の図書館を回っている回送便でこちらに送られてきますので、それを窓口で貸出または返却するといった形でやっております。コスモスパレットは毎日、夜21時まで開館しておりますので、仕事終わりに返すとか、借りに来るという部分では利便性が高く、来館される方が多いです。</p>
委員	<p>小倉台図書館が来年度から休館になります。小倉台図書館の貸出団体に登録しておりますが、コスモスパレットの窓口で貸出、返却が可能であれば、便利なのですがいかがでしょうか。</p>
コスモスパレット指定管理	<p>団体への貸出や返却は、今のところ行っていませんので、今後、図書館と直接協議してご検討いただければと思います。</p>
委員	<p>コスモスパレットに対する市民の意見などは、どちらが窓口になるのでしょうか。</p>

コスモスパレット指定管理	基本的には弊社シダックス大新東ヒューマンサービスとなりますので、直接窓口にご意見いただく場合もございますし、ホームページ等にもお問い合わせ先を載せております。
委員	4月から立体駐車場が使えるようになるかと思いますが、立体駐車場の入口がどちらにあるのか教えてください。また、隣に平面駐車場もありますが、使い分けを教えてください。
コスモスパレット指定管理	立体駐車場は、合計で170台駐車可能です。そのうち、30台は北総花の丘整形外科様。残りの140台はコスモスパレットの利用者駐車場となります。入り方は、大きい道路から左折して、敷地内の道路に入っていただくと道路はU字状になっております。左手にコスモスパレットがあり、正面に整形外科様があります。整形外科様を過ぎたところで左折して入る形となります。パレットⅡの脇にある平面駐車場は優先駐車場となりますので、一般の方は立体駐車場に駐車をお願いします。また、パレットⅠの方にある駐車場は継続してご利用可能です。パレットⅠに御用の方は5台限定となりますが、そちらも利用可能となります。
委員	立体駐車場の出口はどちらになるのでしょうか。
コスモスパレット指定管理	入口と同じ場所になります。 最初は迷ってしまう方もいらっしゃると思いますので、我々の方でもホームページや受付で事前に告知したいと考えております。
委員	駅のロータリーや反対車線から入ることは可能でしょうか。
コスモスパレット指定管理	駅の方や反対車線からの入場については、現在はT字路ですが、4月からは十字路になりますので、どこからでも入場できるようになります。反対車線には新たに右折レーンも完成します。敷地内の道路はU字になっており、U字の接続部が駐車場の出入り口となります。
委員	先程、コスモスパレットへの要望について、ホームページ等にもお問い合わせ先を載せていますと伺いましたが、主催事業については、こういった講師を招聘して欲しいとか、こんなことを学びたいとか要望があると思います。委員からも要望はどこに出せばよいのでしょうかというレベルですから、市民の方は知らない人が多いかと思います。周知についても、もう少し工夫していただくと同時に、市の方も指定管理者と上手く連携してやって欲しいと思います。例えば市ではやりにくい講座やセミナーなども取り入れていただくと、もう少し幅広くいろいろなことができるかと思えます。2年目以降に期待しておりますので、よろしくお願い致します。
コスモスパレット指定管理	年に2回ほど利用者に向けてアンケートを実施しておりますので、施設利用者が何を求めているかを吸い上げて、いろいろな事業に取り組みたいと思います。

委員	<p>敷地内に民間のクリニックができるということで、非常に大きな看板が目立ち、パレットの看板は目立たなくなっています。せつかくクリニックが入っていますから、来年の講座の中でクリニック関係の何かが入るかと思っておりました。例えば整形外科が入っているので、それに関連する講座ですとか、健康講座みたいなものがあるとよいかと思っておりましたが、計画には一個もありませんでした。事業等で還元できれば、民間施設が敷地内にあてもよいかと思えます。現状では違和感のある人が多いと思います。</p>
コスモスパレット指定管理	<p>計画の段階では間に合わなかったのですが、医療法人の鎮誠会様ともお話している最中で、現在は自前で「ストレッチ講座」等をやっておりますが、今後はクリニックさんに講師の派遣をお願いして、講座をやっていただくことを計画しております。なるべく早い段階で発表できればと思います。</p>
進行	<p>他にご意見はございますか。 ないようですので、次に移ります。 続きまして、「教育委員会における組織改編について」生涯学習課長より説明がございました。</p>
生涯学習課長	<p>令和8年4月より、市の行政組織に変更がございますので、本日は教育委員会に関する部分につきましてご報告させていただきます。 まず、現在の「教育部」を「教育部」と「生涯学習部」に分割することとなりました。 教育部につきましては、現在の教育総務課を教育政策課に改め、課内の係を総務企画係、管理係とするとともに、学務課内の学校適正配置係を、教育政策課内に学校政策室として移管いたします。 また、指導課内の教育情報推進係を、教育部直轄の「教育DX推進室」に改めます。 次に、新設する「生涯学習部」につきましては、現在の生涯学習課、文化振興課が属することとなりますが、新たに「図書館課」を設置いたします。 今後は、生涯学習部におきまして、部長や主幹が配属される見込みであり、図書館課内におきましても、本館館長に専門資格を有した館長を登用するなど、組織・人員体制の強化を図り、生涯学習、社会教育、文化、文化財に関する事務事業をより推進してまいりたいと考えております。</p>
進行	<p>説明が終わりました。何かご不明点はございますか。よろしいでしょうか。 続きまして、「生涯学習に関わる計画策定について」生涯学習課長より説明がございました。</p>
生涯学習課長	<p>令和8年度印西市教育ビジョンにつきまして、今年度策定いたしました。生涯学習、文化芸術分野についての具体的な施策を組み込んでいない状況でございます。 これらの分野につきましても、重要な領域であると認識しており、今後、現状や課題の整理を行うとともに、市の目指すこれらの在り方を十分議論し計画の策定を進める予定でございます。今後の会議等において、策定の途中経過等を報告させていただきます。</p>

	<p>きます。</p> <p>学びは、子どもから大人までの生涯にわたり地域や社会の中で育まれていくものと考えておりますことから、各分野と連携しながら市の教育の充実を図ってまいりたいと考えております。</p>
進行	<p>説明が終わりました。何かこちらの方でご質問はございますか。</p>
委員	<p>コロナ対策として、令和5年に従来2類から5類に変更となりました。今、私は公民館の卓球サークルでお世話になっておりますが、消毒スプレーやペーパータオルそれらが使用の前に渡され、卓球台を拭いておりました。最近ではドアノブだけの拭き取りになっています。市の方では、今後もコロナ対策を継続するのでしょうか。利用者としては、もう5類になって3年ぐらい経ちますので、行政が関与するのではなく、個々の判断でよろしいかと思えます。市の方では、現在どのように考えているのか、今後はコロナ前と同じような形にしていくのか、あるいは当分の間は対策を続けるのかお聞かせください。</p>
生涯学習課長	<p>確認しましたところ、施設によって取り扱いが違うというのが現状でございます。インフルエンザ等の扱いと同じような区分に変わりましたので、コロナのピーク時のような検温や触れたもの全てを消毒するというようなことは、現在では実施しておりません。具合の悪い方は来館をご遠慮いただくとか、施設の入り口には消毒液は設けてありますので、そういったものを活用いただくとか、あとはサークル内での感染予防に努めていただければと考えております。</p>
進行	<p>他に何かご質問等はございますか。</p> <p>こちら事務局からは以上となります。</p> <p>その他、委員の皆様から何かございましたらお願いいたします。</p> <p>ないようですので、以上をもちまして、令和7年度第4回印西市公民館運営審議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>ここで、傍聴者の方が退席となります。</p> <p>委員の皆様におかれましては、長時間にわたり慎重審議ありがとうございました。</p>

会議資料

- ・ 会議次第
- ・ 報告事項 令和7年度公民館事業報告について
- ・ 審議事項 令和8年度公民館事業計画（案）について
- ・ その他 中央駅前地域交流館（コスモスパレット）事業報告、事業計画（案）について